

一月読み取りおけいこ②（高）

名前（ ）

節分には京都のあちこちの寺社でも多くの行事が行われていました。今日はその話です。

例年、八坂神社では甘酒がふるまわれていきました。節分祭には祇園や先斗町ほんとちょうの舞妓まいぎさんたちが来て舞を奉納していました。

吉田神社の節分祭も有名で、いつもは三日間行われて、参道にはたくさんの屋台が出て、すごいにぎわいだったのです。

壬生寺では午後から壬生狂言といわれる伝統芸能を無料で見学することができました。演目の中に「炮烙（素焼きの大きなお皿）割り」のはいるものもあり、おもしろかったです。その炮烙はみんなが厄除けのために数え年を墨で書いて奉納したものですが、落としてばんばん割ることによって厄が落ちていくということなのです。

下鴨神社の節分祭では平安時代の衣装を着た人は弓をひいて矢を放つ、古式ゆかしい行事「追儺弓神事」が行われました。

平安神宮の節分祭の中の大儺之儀だいなぎも平安時代のままの行事を再現したものでした。

松尾大社ひむかいだいじんぐうでは拝殿はいでんで石見神樂いわみかぐらが奉納されていました。節分の日にくぐりぬける「ぬけまいり」と言うのも人気でした。ぬけたら厄が落ちるとされていました。

天龍寺では甘酒・樽酒たるさけの無料接待がありました。他にも恒例行事をする寺社が多かったのですが、今年はコロナの影響で自粛するところが多いです。しかたがないので家で豆まきしてコロナ収束をいのりましょう。

音読サイン→

①何の話でしょう？

②ぜんぶでいくつの寺社がとりあげられていますか？

③いつもは舞妓さんはどこの神社で見られますか？

④炮烙とはなんですか？

⑤なぜ炮烙は割られるのですか？

⑥（ ）良縁祈願（ ）厄除け（ ）合格祈願

⑦最近にせの舞妓さんが多いわけを考えましょう？

⑧（ ）節分祭が自粛される場合が多いのはなぜ？

⑨（ ）本物がいそがしく、かわりをたのむから

（ ）舞妓さんの出番がふえたから

（ ）貸衣装の店がふえて観光客が変身するから

（ ）あつているものに○をつけましょう。

（ ）ぬけまいりは松尾大社で行う。

（ ）昔の人は厄をとてもいやがっていた。

（ ）壬生寺では石見神樂が演じられる。

⑩上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

